

日本内分泌学会 男女共同参画推進委員会(JES We Can) 四国支部のご紹介

四国支部からは2011年に、井町仁美が委員に指名されJES We Can活動に参加することになりました。その後すぐ吉田守美子先生が委員に指名され、委員としてはこの2名で活動しております。男女共同参画推進委員会が女性医師応援部会(JES We Can C)と女性研究者応援部会(JES We Can B)の両部会で構成されるようになってからは、2名ともJES We Can Cに所属しております。委員としては2名ですが、支部の活動につきましては男女関係なく、常に支部長を始め多くの先生方にご協力いただいております。

四国支部のJES We Can活動は表1のように、2011年からシンポジウムや女性医師セミナーを支部学術集会に合わせて行っております。支部学術集会の会長の先生方には常にご配慮いただいております。多くの先生方が参加しやすい時間帯に開催することができております。今年も9月に、第21回日本内分泌学会四国支部集会(会長:高松赤十字病院 大山知代先生)において女性医師セミナーを開催しております。今回は委員の吉田守美子先生が徳島大学病院 臨床遺伝診療部 副部長も兼務されている関係で、「遺伝医療における内分泌専門医の役割～MENなどの遺伝性主要から代謝性疾患まで～」という題で講演をいただきました。内分泌疾患に関連する遺伝医療について最新の知識を得ることになり大変好評でした。これからも興味あるセミナー等開催できるように工夫してまいりたいと考えております。

また、JES We Can活動ではありませんが、今年で四国支部集会は第21回を数えますが、これまで女性が学会長である会が2回(第16回日本内分泌学会四国支部集会、会長:愛媛県立新浜病院 南尚佳先生と今回の大山知代先生)あり、女性も活躍している支部ではないかと思えます。

JES We Can 四国支部は他の支部の先生にアットホームな雰囲気があると評していただいたこともあり、助け合う土壤があると思えます。委員としてこれからもしっかり活動していく所存ですが、多くの先生方に活動に参加していただけたらと考えております。

文責:井町仁美

表1 四国支部におけるJES We Can活動

2011年度 第11回日本内分泌学会四国支部集会 (会長 高知大学 岩崎泰正先生)

シンポジウム 「四国で活躍する内分泌代謝領域の女性医師」

座長：井町仁美 (香川大学医学部 先端医療・臨床検査医学)

宮 恵子 (徳島赤十字病院 代謝・内分泌科)

- ・心血管臓器におけるアンドロゲン作用の意義
吉田守美子¹⁾、粟飯原賢一¹⁾、池田康将²⁾、松本俊夫¹⁾
徳島大学大学院 生体情報内科学¹⁾、同 薬理学²⁾
- ・膵β細胞のABCA-1発現調節によるコレステロール蓄積と細胞障害について
井町仁美¹⁾、村岡都美江²⁾、村尾孝児¹⁾
香川大学医学部 先端医療・臨床検査医学¹⁾、同内分泌代謝、血液、免疫、呼吸器内科²⁾
- ・愛媛県東予地区における糖尿病・内分泌疾患の診療への取り組み
南 尚佳 愛媛県立新居浜病院 内科
- ・ダウン症候群の甲状腺機能の検討
荒木まり子¹⁾、脇口 宏¹⁾、荒木久美子²⁾ 河本浩二³⁾ 恵谷ゆり³⁾ 位田 忍³⁾
高知大学医学部 小児思春期医学教室¹⁾、秋山成長クリニック²⁾、大阪府立母子保健総合医療センター
消化器・内分泌科³⁾

2012年度 第12回日本内分泌学会四国支部集会 (会長 市立宇和島病院 宮内省蔵先生)

女性医師セッション「四国における女性医師育成・再教育の現状について」

座長：吉田守美子 (徳島大学 生体情報内科学)

演者：

井町仁美 (香川大学 先端医療・臨床検査医学)

岡崎瑞穂 (高知大学 内分泌代謝・腎臓内科)

河本絵里子 (松山市民病院 内科)

吉田守美子 (徳島大学 生体情報内科学)

2013年度 第13回日本内分泌学会四国支部集会 (会長 高松赤十字病院 笠木寛治先生)

女性医師セミナー 婦人科で遭遇する内分泌疾患

講師：塩田敦子先生(香川県立保険医療大学 看護学科教授)

2014年度 第14回日本内分泌学会四国支部集会 (会長 徳島大学 松久宗英先生)

女性医師セミナー 糖尿病性神経障害のトピックと米国での臨床経験

講師：野寺裕之先生(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 臨床神経科学(神経内科))

2015年度 第15回日本内分泌学会四国支部集会 (会長 高知大学 寺田典夫先生)

女性医師セミナー 妊娠と甲状腺疾患-専門家の知識と経験から伝えたいこと-

講師：百溪尚子先生(東京都予防医協会 内分泌科部長)

2016年度 第16回日本内分泌学会四国支部集会 (会長 愛媛県立新居浜病院 南尚佳先生)

女性医師セミナー 小児科でポピュラーな内分泌疾患-内科の先生にお願いしたいこと-

講師：小谷裕美子先生(徳島大学病院 小児科 特任助教)

2017年度 第17回日本内分泌学会四国支部集会 (会長 香川大学 村尾孝児先生)

女性医師セミナー 甲状腺機能検査の測定やその解釈における問題点

講師：大江秀美 先生(伊藤病院 内科)

2018年度 第18回日本内分泌学会四国支部集会 (会長 徳島大学 福本誠二先生)

女性医師セミナー 甲状腺日常診療のコツ

講師：坪井久美子 先生(東邦大学医療センター大森病院 糖尿病・代謝・内分泌)

2019年度 第19回日本内分泌学会四国支部集会 (会長 細木病院 西岡達矢先生)

女性医師セミナー 妊娠と甲状腺疾患

講師：吉原愛先生(伊藤病院 内科)

2020年度 第20回日本内分泌学会四国支部集会 (会長 愛媛県立中央病院 戒井理先生)

女性医師セミナー With CoronaのNew Normalは子どもも大人も減塩で身を守り医療を守る

講師 日下美穂先生(日下医院)

2021年度 第21回日本内分泌学会四国支部集会 (会長 高松赤十字病院 大山知代先生)

女性医師セミナー 遺伝医療における内分泌専門医の役割～MENなどの遺伝性主要から代謝性疾患まで～

講師 吉田守美子先生(徳島大学大学院医歯薬学研究部 血液・内分泌代謝内科学分野)a